

製品名: 伸長因子 1A2 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02978**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.64mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 50 kDa; Observed MW: 50 kDa

抗原情報

遺伝子名	EEF1A2
別名	HS1; STN; EF1A; STNL; MRD38; EEF1AL; EIEE33; EF-1-alpha-2
遺伝子 ID	1917
SwissProt ID	Q05639
免疫原	ヒト EEF1A2 の合成ペプチド

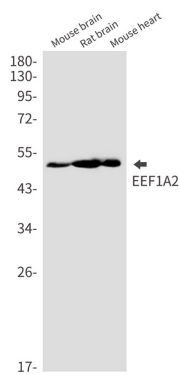
背景

このタンパク質は、タンパク質生成中に、リボソームの A 部位へのアミノアシル tRNA の GTP 依存的結合を促進します。

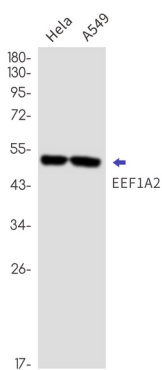
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ



伸長因子 1A2 抗体を使用したマウス脳、ラット脳、マウス心臓溶解物中の EEF1A2 のウエスタン ブロット分析。



EEF1A2 抗体を使用した HeLa、A549 溶解物中の EEF1A2 のウエスタン ブロット分析。